

参加費
無料

事前申込制 定員100名

喜多方市

「環境にやさしい農業」 推進セミナー



本市は県内でも有機農業が盛んな地域として発展してきましたが、東日本大震災による原子力災害の影響により、作付面積や販売先は震災前の水準まで回復していません。

こうした状況を踏まえ、本市では地域ぐるみで「環境にやさしい農業」への理解を深めるため、先進的な事例や新たな取組について学び、意欲的な取組を後押しするセミナーを開催します。

今年度は、土づくりを基礎から学べる講演に加え、農林水産省が進める環境負荷低減の「見える化」制度をわかりやすく解説し、さらにその場でプレ申請まで体験できる実践編も行います。

セミナー内容

※途中参加・途中退室 可能

【第1部】 13:30～14:30

緑肥作物を活用した土づくりから学ぶ有機栽培の取組について

講師：伊豆陽なたビオファーム 代表 米倉 賢一 氏（土壤医）

有機栽培の基盤となる土づくりや緑肥活用の実践例を、現場の視点からわかりやすく紹介します。

【第2部】 14:40～15:20

環境負荷低減の「見える化」について

農林水産省が推進する「見える化」制度の仕組み、取組意義、データの扱い方を基礎から解説する研修会です。環境への取組を“見える化”することで、販路拡大・差別化につながるポイントも紹介します。

【第3部】 15:30～16:00

「見える化」プレ申請サポート

タブレットを用いて、実際に「見える化」のプレ申請を体験する実践型セッションです。

初めての方でも安心して取り組めるよう、スタッフが個別にサポートします。

日時

12/19
13:30
金 16:00

開催場所

J A会津よつば いいで J A会館 2階
大会議室
(〒960-8601 喜多方市岩月町喜多方字渕ノ下171-4)



講師：伊豆陽なたビオファーム 代表 米倉 賢一 氏（土壤医）

静岡県函南町・畠毛温泉近くで、有機JAS認定の畠にてジャガイモなどを栽培。緑肥による土づくりと除草を活用し、外部資材に頼らず野菜本来の力を引き出す栽培に取り組んでいます。

安全性と環境負荷の低減を両立させた“地球にやさしい野菜づくり”を実践している農家です。

【事務局】 株式会社流通研究所

担当：小澤 TEL:046-295-0831

【事業実施機関】 喜多方市環境にやさしい農業推進協議会事務局

担当：遠藤 TEL:0241-24-5235



事前申込の期限は
12月15日(月)まで